

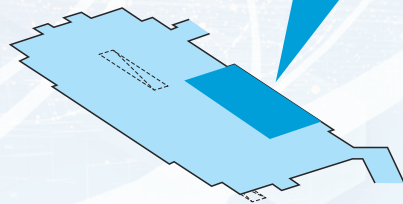
ランチョンセミナー9

データヘルス改革
電子処方箋時代の
プラットフォームを考える

日時

11月20日(土)
11:30~12:30

場所

名古屋国際会議場 H会場
2号館3階 会議室234

座長

竹村 匡正 先生

(兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科 教授)

演者

木村 映善 先生

(愛媛大学大学院 医学系研究科 医療情報学講座 教授)

演者

鳥飼 幸太 先生

(群馬大学医学部附属病院システム統合センター 副センター長)

令和2年7月30日に厚生労働省から「新たな日常にも対応したデータヘルスの集中改革プラン」が示された。このプランに基づき、医療機関や薬局においてレセプト請求に使用している回線上にオンライン資格確認が整備され、令和3年10月20日に本格稼働となったところである。また電子処方箋についても、この資格確認システムの基盤を活用して、令和5年の1月のサービス開始が予定されている。これは、他施設の処方・調剤情報を正確かつ網羅的に共有することが期待されている。一方で、国民にとっても使いやすいシステムであるかどうかが重要である。本ランチョンセミナーでは、データヘルス改革をきっかけに医療分野における民間事業者に期待されるサービスと、それを実現するためのプラットフォームのありかたについて議論いただく。

第41回
医療情報学連合大会

概要

会期：2020年11月18日(木)~21日(日)

会場：名古屋国際会議場(名古屋市)※ハイブリッド開催

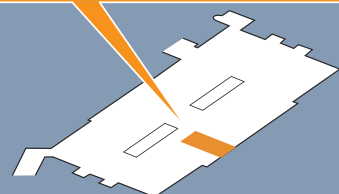
大会長：白鳥 義宗(東海国立大学機構 医療健康データ統合研究教育拠点/名古屋大学医学部附属病院 メディカルITセンター)

PHCホスピタルルームのご案内

PHC株式会社では、大会期間中、**4号館3階会議室 435**にてメディコムのオンライン資格確認に関連する製品・リアルタイム遠隔医療支援システムを展示しています。

ぜひお立ち寄りいただきデモンストレーションで体験してください。

4号館3階 会議室435



デモンストレーション
スケジュール

11月19日(金)

11:00~11:30
15:45~16:15

11月20日(土)

12:45~13:15
16:30~17:00

11月21日(日)

9:15~9:45

オンライン資格確認の実機デモンストレーション



データヘルス改革の基盤であるオンライン資格確認等システムの実機でデモンストレーションを体験いただけます。

マイナンバーカードをお持ちの方は、ご自身のカードを使って体験することも可能です。

メディコムでは Panasonic の顔認証付きカードリーダーと連携を図ることで、専用端末を準備することなく、使い慣れたレセコン端末上で、保険資格情報の確認が実現でき、さらに同一画面で特定健診情報、薬剤情報の閲覧を可能にしています。またクラウドを活用することで、近年注目されているBCPにも配慮した医事一体型電子カルテ Medicom-HRfの商品紹介も行っています。

参考出展

リアルタイム遠隔医療支援システム「Teladoc Health」



医療資源の有効活用と地域医療体制強化の観点により、医師の所在地に左右されない安心・安全・迅速な医療提供を実現させる為のサポートツールとして、リアルタイム遠隔医療支援システム「Teladoc Health」を参考出展いたします。

「Teladoc Health」の『リモートによる直感的な遠隔カメラ操作機能』・『安定した通信品質』により、現場スタッフは遠隔医療においても治療に専念する事ができます。会場では実際に「Teladoc Health」に触れる事で機能を体感していただけます。

